

世界の"今"を伝える

地球のステージ



エドナ

心揺さぶられ、
感動で涙し、
そして生きるヒントが



赤ちゃんを抱えて



世界の子どもたちに出会うステージ



破壊された家屋

平成29年

3月14日(火) 開演14:00

(開場13:30) ※公演時間/約95分

武蔵村山市民会館(さくらホール)大ホール

- メンバーズ先行受付日 12月20日(火)
- 一般受付開始日 平成29年 1月15日(日)

自由席 ※一部指定席
入場無料

※要チケット

さくらホール・チケットカウンターにて
9:00より受付開始

※電話予約の場合1週間以内に窓口にてチケットをお受け取りください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

出演

桑山 紀彦

心療内科医・医学博士
NPO法人 地球のステージ代表理事



桑山はこれまで日本で医師として働く一方、パレスチナ・東ティモール・地震等の被災地など、60を超える国や地域を歩き国際医療支援活動を展開してきた。「地球のステージ」は、そこで出会った「紛争、災害、貧困の子どもたちに音楽と映像で近づこう」というコンサート。ライブ音楽と大画面のハイビジョン映像、スライドと語りを組み合わせた、全く新しいコンサートステージです。命の大切さ、相互理解、貧困と生きる力強さ、紛争と生きる力強さ、災害と生きる力強さ、学校生活を安定したものに。その内容に心揺さぶられ、感動で涙し、そして生きるヒントが隠されています。

※この公演は、市内小学校合同鑑賞教室です。
一般のお客様は定員200名です。あらかじめご了承ください。
※会場内での撮影・録音はご遠慮ください。

チケット取り扱い
お問い合わせ

武蔵村山市民会館

TEL 042-565-0226 9:00 ~ 22:00

東京都武蔵村山市本町1-17-1 休館日/12月5日、12月28日~1月3日、2月6日、2月13日、3月6日、3月13日

武蔵村山市民会館

検索



PROFILE

桑山 紀彦 Norihiko Kuwayama

心療内科医、精神科専門医、トラウマ精神医学、多文化間精神医学、難民心理学、
心理社会的ケア、精神薬理学

桑山はこれまで60を超える国、地域を歩き、国際医療支援活動を展開してきました。これまでにAMDA(アジア医師連絡協議会)、JEN(日本緊急救援NGO)、NICCO(日本国際民間協力会)、Frontline(地球のステージ海外活動名称)などに所属しながら活動を展開してきました。現在はNPO法人 地球のステージの代表理事として、災害時の緊急医療支援や紛争地・被災地で心に傷を負った人々への心のケア(心理社会的ケア)を中心として活動しています。東日本大震災後も名取市を拠点に心のケアを行い、被災した人の心に寄り添いながら診療を行っていました。現在は、神奈川県海老名市にて日々の診療を続けています。

プログラム

国際理解

世界はどれだけ広いのか。どんな民族が、どんな暮らしをして、何を願っているのか。世界の美しさや人々の笑顔を通して、奥行きある世界を伝えていきます。

相互理解

人々がどのようなコミュニケーションをもち、どうやって人間同士が理解しつなげていくのか。人権教育の視点も入れ、相手に興味を持つことの大切さにも触れていきます。

貧困と生きる力強さ

世界の貧しさの現状を伝えると共に、その困難をどのようにして克服し、その中で人々がどう強くたくましく生きていくのかを伝えていきます。

紛争と生きる力強さ

世界各地で起きている紛争の現状を伝えると共に、その困難をどのようにして乗り越え、人としての尊厳を持ち生きていくのか。パレスチナでの実際の体験を通して伝えていきます。

災害と生きる力強さ

世界各地で起きてきた自然災害、そして「地球のステージ」自身も被災した2011年3月11日の東日本大震災の現状を伝えています。困難をどのようにして乗り越え、人は強くなっていくのか。多くの方の姿に励まされ、学ばされます。

学校を安定したものに

「死ね」「うざい」「きもい」「消えろ」相手を傷つけるこれらの言葉がどれほどいけないことで、どうしてそれをしてはいけないかをどう伝えていくか。そして、朝起きたときに「ああ、今日も学校行きたいな!」という気持ちになれるにはどうするといいいのか。身近な話題からせまります。

いのちの大切さ

東日本大震災や紛争の現場では一瞬にしてたくさんの人の命が奪われていきました。困難を乗り越える中で学んだいのちの大切さを共に考えたいと思います。



ロエナス一家



失われた閑上の街



ゴミを懸けて遊ぶ子どもたち



ロエナス